

津駅周辺道路空間における 路上カーシェアリングの 社会実験結果について

路上カーシェアリングの社会実験概要

目的

- ・ **公共交通を補完する交通手段としてのニーズ**があるかを確認
- ・ 津駅利用者の増加による賑わいの創出効果を確認

内容

県道津停車場線及び津駅東口ロータリーに
カーシェアステーションを合計4台設置

期間

令和7年1月21日～7月21日の半年間



路上カーシェアリングの社会実験概要

安全対策



担当者のスマホで開閉状況をチェック!

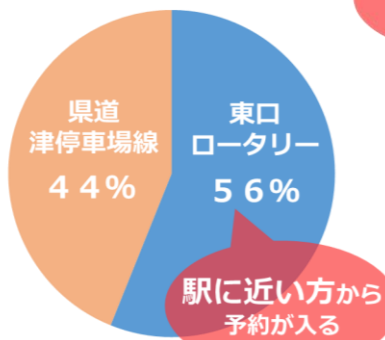
手作りのチェーン閉め忘れ防止センサー

路上カーシェアリングの社会実験結果

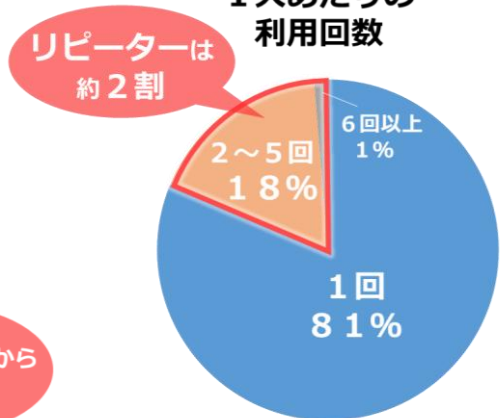
利用実績

- 1月21日～7月21日（182日間）で**769人**、延べ**1,034回**の利用
- 路上カーシェアリング1台当たり**平均1.5回/日**、**7.4時間/日**の利用

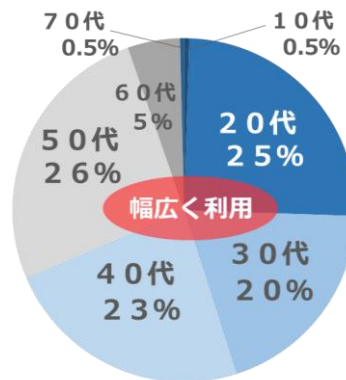
箇所別
利用割合



1人あたりの
利用回数



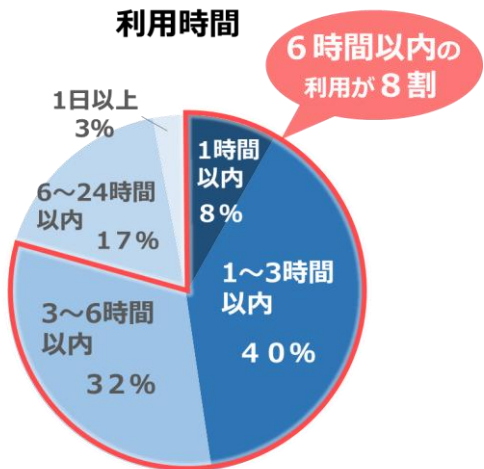
利用者の年齢



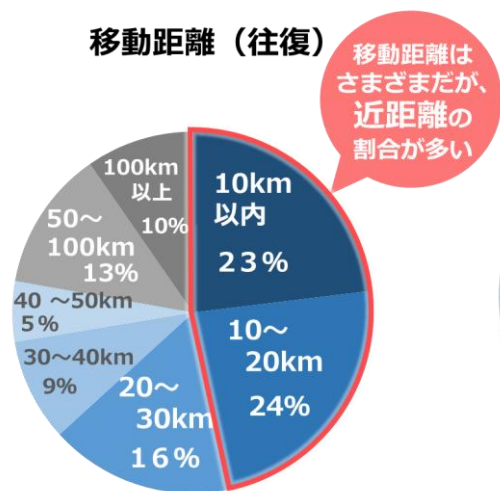
周辺の
既存カーシェアの
約**1.3倍**!

GPSデータの分析

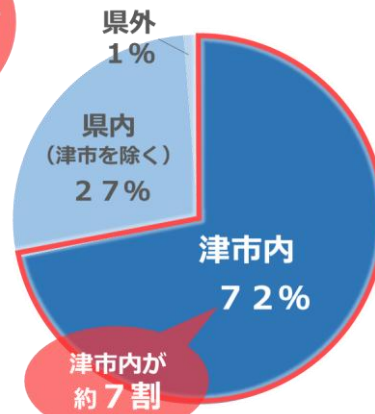
利用時間



移動距離（往復）



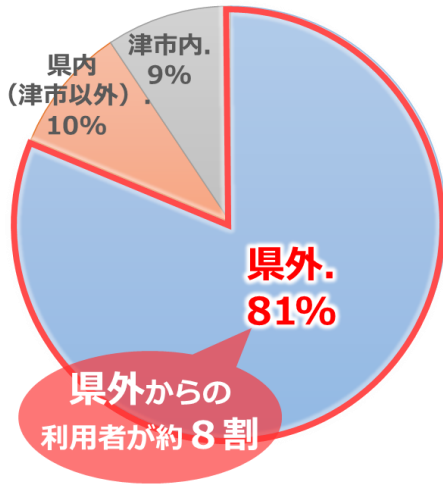
エリア（目的地）



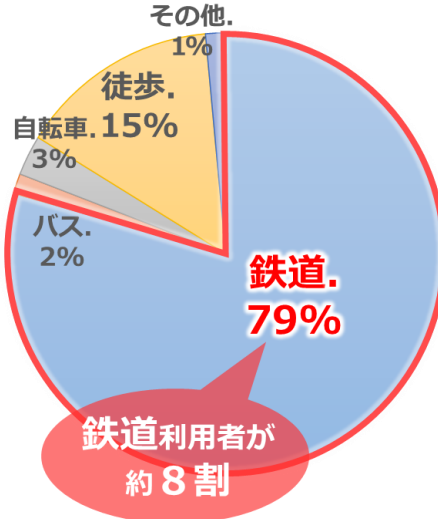
路上カーシェアリングの社会実験結果

利用者アンケート

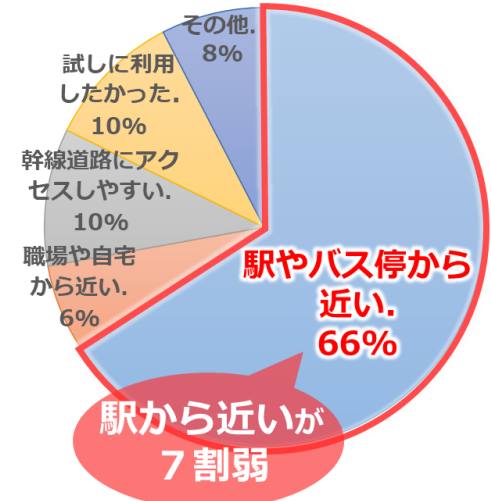
アンケート回答者住所



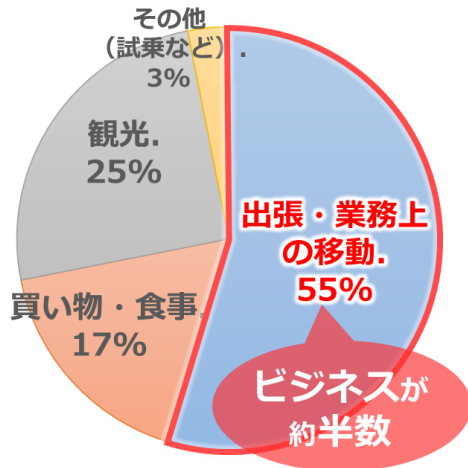
利用までの交通手段



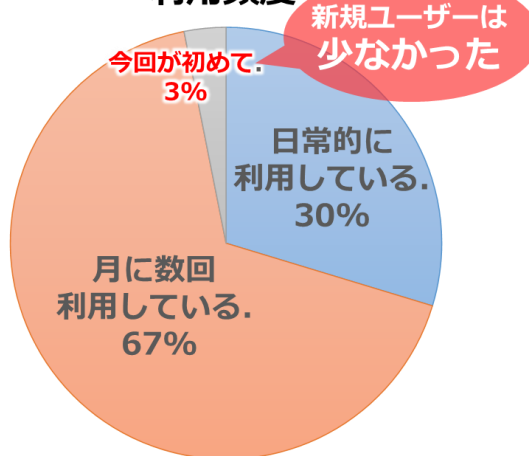
利用の理由



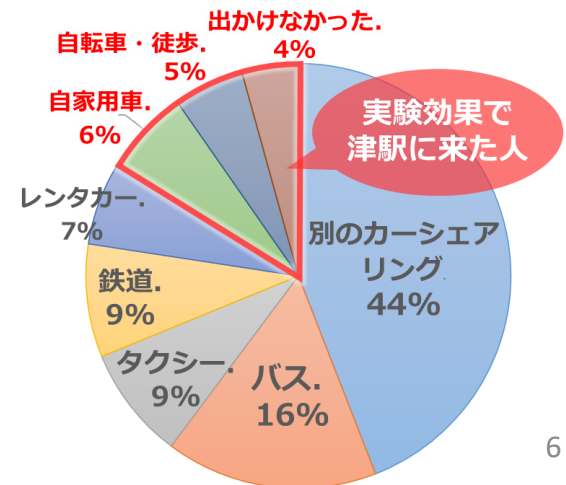
今回の利用目的



カーシェアリングの利用頻度



路上カーシェアリングがなかった場合の手段



路上カーシェアリングの社会実験結果

利用者アンケート

利用者からの声

【良かった点】

- ・ 駅やホテルから近くわかりやすい
- ・ 鉄道からの乗り換えが非常に便利
- ・ 駅ビルで待ち時間を潰せる
- ・ 津駅がビジネスや観光の起点として機能するきっかけになる
- ・ 出入りも駐車もしやすい
- ・ 路上駐車防止になる

利便性

賑わい

安全性

【悪かった点】 安全性

- ・ チェーン着脱が煩わしい
- ・ 運転席からチェーンが見えない
- ・ ロータリー内は他車の迷惑になる
- ・ 駐車箇所まで行くのが危ない
- ・ 路上（県道）は使いにくい

路上カーシェアリングの社会実験成果と課題

成果

・公共交通機関を補完する交通手段としての**ニーズは非常に高い**ことが確認できた。

県外からの
来訪者

鉄道利用者

駅近
わかりやすさ

⇒ **交通結節機能強化施策の1つとして取り込める可能性**

・路上カーシェアリング効果による津駅利用者の増加が確認できた。

⇒ **賑わいの創出に寄与できる可能性**

今後の検討課題

設置検討（設置可否、設置場所など）、安全対策

⇒ **施設の運営・維持管理も視野に入れた検討**